



残暑の候と言いたいところですが、いまだ真夏のような猛暑が続いています。いかがお過ごしでしょうか。

今回の写真は那須の笹平湿原のサギソウです。湿原の緑の中に咲くサギソウの姿は、まさしく青空に飛ぶ白鷺でした。

長澤登山教室の8月は、片倉城跡公園のキツネノカミソリから始まりました。室町時代のお城の跡で、市街地の中とはいえ丘陵地帯

にある公園です。猛暑の日でしたが、木々の間を吹く風は思いの外涼しく感じました。お目当てのキツネノカミソリは谷地形の中に群生していました。ハス沼などもあって季節ごとに楽しめるのではないかと思います。続く笹平のサギソウは、冒頭の写真で紹介した通りです。とてもこじんまりとした湿原でした。8月の高尾山、暑さのせいでしょうか、思ったより人は少なく静かに歩きました。ヤブミョウガやタマアジサイが主役でした。薬王院本堂裏のレンゲショウマ、今年の花数は少なめでした。フシグロセンノウのオレンジがとても印象的でした。北八ヶ岳は、ロープウェイを使って一気に標高が2,230mですから、下界の猛暑とも無縁でした。やはり真夏は、標高の高さも選択肢として大切ですね。ヒナノキンチャクの高座山は、台風10号の影響で中止となり、残念でした。こんな猛暑の8月でしたが、全般に天気恵まれた長澤登山教室でした。

さてまだまだ暑い中ですが、確定表は晩秋の11月です。日帰り圏内の関東甲信越も紅葉真っ盛りの季節です。まずは、八ヶ岳山麓の信玄棒道を歩きます。3年前とは逆に、甲斐小泉駅から歩き出し、小淵沢駅が終点です。カラマツの黄葉や古い街道の名残の石仏などを愛でながらのんびりと歩きます。続いて季節は山岳展望が楽しめる頃となってきました。山頂に立てば大半の百名山が展望できるという守屋山です。何度も登っていますが、秋に登るのは多分初めてです。登山口からの標高差は400m余りです。広い山頂でお茶などしながら山岳展望を楽しみませんか。赤城自然園、管理された自然公園の紅葉の美しさを味わって見ましょう。奥多摩むかし道は、ちょっと歩きますが、変化に富んだコースで奥多摩の味わい深い紅葉が楽しめます。

ところで、自民党の総裁選です。たくさん出ましたね、9名も名乗りをあげています。数の割には盛り上がりません。「売り家と唐様で書く3代目」ということわざが頭をよぎります。2世議員という言葉もありましたが、いまや3世4世の時代です。中でも僕が許せないと思うのは、4代にわたる政治家一族の候補で菅元首相を後ろ盾にしている小泉氏の雇用規制緩和策です。父親の小泉純一郎元首相が、非正規雇用の自由化に踏み切り、いまや雇用者のうちの4割が非正規雇用者となっています。非正規雇用者の大半は低賃金と劣悪な労働条件下に置かれていて、そのことが日本の全労働者の賃金や労働条件の低下や日本経済が低迷する原因ともなっています。その息子が更に雇用の非正規化を進めようとしているのは、背後にいる誰かさんの入れ知恵なんですか？ 企業経営者は喜ぶかもしれませんが、親子2代に渡って多くの働く人を追い詰めるようなこんな考え、明らかに時代に逆行していると私は断言します。ふざけるな！

それでは皆さん、また山でお会いしましょう！